

# 佛教學七三十一

第 34 号

---

俱舍論に説かれる「慧」と「見」……………櫻 部 建… 1 ——ジャイニ博士の所論に関連して——	
賢首法蔵に於ける智慧觀の一側面……………鍵 主 良 敬… 9	
李通玄の伝記について……………稲 岡 智 賢…24	
Nirvikalpa-praveśa-dhāraṇī について ……松 田 和 信…40 ——無分別智と後得智の典拠として——	

## 研究ノート

仏教とジャイナ教……………長 崎 法 潤…50 ——五戒, 八齋戒を中心にして——	
--	--

## 書評・紹介

横超慧日・村松法文編著：新羅元暁撰 二障義…………吉 津 宜 英…61	
櫻部建著：俱舍論 佛典講座 18……………三 友 健 容…66	
新田雅章著：天台実相論の研究……………福 島 光 哉…70	
水野弘元著：法句經の研究……………吉 元 信 行…75	
Gustav ROTH ed.,: “Text of the Patna Dharmapada”	
村上真完善著：サーンクチャ哲学研究……………山 下 幸 一…88 ——インド哲学における自我観——	
監修 佐藤哲英・融通念佛宗教学研究編所編： 良忍上人の研究……………山 崎 欣 弥…94	
学 界 集 報……………99	

---

1981年10月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー  
第 32 号

- 龍樹の空の学説と自我の問題……………安 井 広 濟  
撰大乘論の造論の意趣について……………片 野 道 雄  
瑜伽師地論と大乘莊嚴經論……………小 谷 信 千 代  
華嚴教学における三宝説について……………一 色 順 心  
『アビダルマ・ディーパ』に言及される  
サーンキャ説について……………山 下 幸 一

《書評・紹介》

- HÔBÔGIRIN (Cinquième Fascicule),  
Paris & Tokyo, 1979 ……………櫻 部 建  
戸崎宏正：佛教認識論の研究 上巻……………長 崎 法 潤  
本多恵：Prasannapadā XVIII—XXVII の和訳……………小 川 一 乗  
江島恵教：中観思想の展開……………一 郷 正 道

《海外学界ニュース》

- 江南佛蹟行記 (1) ……………三 桐 慈 海  
大 内 文 雄

¥ 800 ㊦ 50

佛 教 学 セ ミ ナ ー  
第 33 号

- 連続と瞬間……………佐々木現順  
——佛教学を志す学生の為に——  
天台智顛の涅槃經五行の解釈……………福 島 光 哉  
大乘莊嚴經論の研究……………舟 橋 尚 哉  
——菩提品第三十八偈～第五十五偈を中心として——

《研究ノート》

- 明恵上人の念佛観……………坂 東 性 純

《書評・紹介》

- É. Lamotte: Le Traité de la Grande  
Vertu de Sagesse, Tome V……………佐々木教悟  
仲尾俊博：山家学生式序説  
付 叡山大師傳 (石山本)……………白 土 わ か  
N. S. Shukla (ed.): The Buddhist Hybrid  
Sanskrit Dharmapada ……………田 端 哲 哉  
土橋秀高：戒律の研究……………大 澤 伸 雄  
霍 韜晦：安慧「三十唯識釈」原典訳註……………松 田 和 信  
The Chinese Udānavarga……………Ch. Willemen  
——大窪氏の書評に答える——

《海外学界ニュース》

- 江南佛蹟行記 (1) ……………三 桐 慈 海  
大 内 文 雄  
印 度 歴 遊……………宮 下 晴 輝

¥ 800 ㊦ 50

しかも一々の用語を正確に説明している。これも著者の深き見識にして初めて可能なことである。また著者は定品を初めて和訳されておられるが、これらの功績は高く評価されなければならぬ。

### 執筆 者 紹 介

櫻 部 建

大谷大学文学部教授・文博

※リポジトリ非公開

鍵 主 良 敬

大谷大学文学部教授

※リポジトリ非公開

稲 岡 智 賢

大谷大学特別研究員

※リポジトリ非公開

松 田 和 信

大谷大学大学院博士後期課程

※リポジトリ非公開

長 崎 法 潤

大谷大学文学部教授

※リポジトリ非公開

吉 津 宜 英

駒沢大学助教授

※リポジトリ非公開

三 友 健 容

立正大学助教授

※リポジトリ非公開

福 島 光 哉

大谷大学短期大学部教授

※リポジトリ非公開

吉 元 信 行

大谷大学文学部専任講師

※リポジトリ非公開

山 下 幸 一

大谷大学大学院博士後期課程修了  
カルカッタ大学留学中

※リポジトリ非公開

山 崎 欣 弥

大谷大学大学院博士後期課程

※リポジトリ非公開

本書は『俱舍論』の正しい理解のために益すること大であることを確信し、その業績を讀えたい。

（一九八二年四月 大蔵出版社 B 6版 三八七頁 索引一二頁 三〇〇〇円）

○九鬼周造著『偶然性の問題』（昭和十年刊）の序文によると、昭和四年大谷大学秋期公開講演会で偶然性という題目で氏が講演した旨記してある。

いまさらにこの書を紹介するわけではないが、ここにはまさに洋の東西を問わぬ仕方、偶然性の諸事例が、つめこまれ、徹底的に分析されている。ギリシャ哲学から量子力学、周易、萬葉、佛書と、その事例の蒐集は実に多岐にわたっている。しかしこれらの諸事例をぬって分析が「深められ展開する契機に「ミリンダ王の問い」が置かれている、と思うのはこちらの一人合点であろうか。

それはこんな一節である。ミリンダ王は比丘ナーガセーナに、どうして人々はすべて同じでないのか、と質問する。いわく、ある者は短命ある者は長命、ある者は病い多くある者は病い少ない、ある者は食しくある者は富む、ある者は卑しい家に生まれある者は貴い家に生まれる

と。比丘は王に反問する。なぜ樹木はすべて同じでないのか。その果実のあるものは酸っぱくあるものは苦い云々と。王は答える。その種子が異なっているからだ。比丘は間髪いれずに「それとまったく同様でございます、大王どの」とつづける。業が異なるから人々はすべて同じではないのだと。

このミリンダ王の問いのもつ意味はとてつもないほどに大きい。九鬼氏はこの問いを先ず、個物の偶然性に対する問いと規定し、さらにその偶然性の核心的意味を「無いことの可能」とする。そしてつぎのように表わしている。「現実が無に直面し、無が現実を危くするとき、我々は弥勒と共に今更の如く驚異して『何故』の問を発するのである」と。

この問いのもつ意味の大きさに比して、答えはどうか。ナーガセーナは先ず、樹木という偶然の他の一例を挙げ、王に種子の異なりによると答えさせた。これは種子の偶然性へと問題が移されたに止まる。業といっても同様である。「恰かも偶然性に因果的説明を与えたかの如くで

大谷大学佛教学会編『佛教学への道しるべ』文栄堂刊

B 6 判 370頁、定価 2,500円（〒250円）発売中

- 第一編 インド佛教研究への道しるべ
- 第二編 中国佛教研究への道しるべ
- 第三編 インド学研究への道しるべ
- 第四編 日本佛教研究文献要覧

執筆者：舟橋一哉、佐々木現順、佐々木教悟、櫻部建、安井広済、  
稲葉正就、横超慧日、雲井昭善、白土わか、坂東性純

もよりの書店又は文栄堂書店にて購入して下さい。  
本会会員・賛助会員には会員割引価格でお頒けします。問合せは「大谷大学佛教学研究室」まで。

あるが、その実は偶然性を無解決のまま「原始偶然」へまで無限に延長したに過ぎない」と九鬼氏は評する。氏自身はこの問いに対し、最後の結びで「浄土論」の一節をもって答えているかのようである。それはともかくとしても、「佛教学」を標榜するわれわれは、この二重の問いかけをどこで受けとめているのであろうか。

ミリンダ王の問いは決して佛教だけのものではない。王自身はギリシヤ人である。この問いはおよそ宗教といわれるもののすべてもつすぐれて宗教的課題である。それを佛教という特殊に立ってナーガセーナは答えた。しかしこの特殊性はいまいった普遍的課題のもとにある。ひょっとするとわれわれは、このような問いかけを忘れて、却ってその特殊性に埋没し、「佛教学」とでもいうような巨大な一セクトの宗学を営々として築こうとしてはいはしないだろうか。

○大谷大学の新校舎もかなりの外形を呈してきた。どんな「佛教学」をここに内

容としていくことになるだろうか。

今回は論文四編、研究ノート、それに吉津・三友両先生からとその他七つの書評をいただくことができた。早くより原稿をあずかりながらも、こちらの編集不手際と印刷事情のせいで発刊がずいぶん遅れてしまった。執筆者並びに読者諸氏にお詫びいたします。(輝)

### 賛助会員募集

次の要項で賛助(定期購読)会員を募集いたします。会員には本誌を発行後すみやかにお送りし、本会の出版物を割引価格でおわけします。

○年間会費(二冊分)

国内 一、七〇〇円  
海外 二、〇〇〇円(円払い)

○申込み 603 京都市北区小山上総町  
大谷大学佛教学研究室

\*申込みは郵便振替が便利です。  
(京都) 25003 大谷大学佛教学研究室

## 佛 教 学 セ ミ ナ ー 第34号

昭和56年10月20日 印刷  
昭和56年10月30日 発行 定価 ¥ 800

編集者 大谷大学佛教学会  
発行所 坂東性純

京都市北区小山上総町22番  
振替 京都 25303

印刷 中村印刷株式会社

発売所 文栄堂書店  
京都市中京区寺町通三条上ル  
振替 京都 2948番  
電話 (231) 4712

# BUDDHIST SEMINAR

## CONTENTS

### Articles

- Wisdom (*prajñā*) and View (*drṣṭi*) in the  
*Abhidharmakośa*.....SAKURABE Hajime ( 1 )  
 —in relation to Professor Jaini's Exposition—
- An Aspect of Hsien-shou Fa-tsang's  
 Conception of Wisdom .....KAGINUSHI Ryōkei ( 9 )
- On Li T'ung-hsüan's Biography.....INAOKA Chiken (24)
- Nirvikalpa-praveśa-dhāraṇī* .....MATSUDA Kazunobu (40)  
 —on the Sources for Non-discriminating  
 Knowledge (*nirvikalpa-jñāna*) and Subsequently-  
 acquired Knowledge (*prṣṭha-labdha-jñāna*)—

### Research Notes

- Buddhism and Jainism.....NAGASAKI Hōjun (50)  
 —the Five Precepts and the Eight Precepts of Purity—

### Book Reviews

- ŌCHŌ Enichi and MURAMATSU Norifumi ed.,  
*The Meaning of the Twofold Obstruction*  
 by Yüan-hsiao of Silla .....YOSHIZU Yoshihide (61)
- SAKURABE Hajime, *Kusharon* [*Abhidharmakośa*]  
 (Lectures on Buddhist Texts Series 18).....MITOMO Kenyō (66)
- NITTA Masaaki, *Study of T'ien-t'ai Doctrine*  
*of Reality*.....FUKUSHIMA Kōsai (70)
- MIZUNO Kōgen, *Study of the Dhammapada*  
 Gustav ROTH ed., "Text of the Patna  
*Dhammapada*" .....YOSHIMOTO Shingyō (75)
- MURAKAMI Shinkan, *A Study of the*  
*Sāṃkya-Philosophy* .....YAMASHITA Kōichi (88)  
 —*Concepts of the Self and Liberation in Indian Philosophy*—
- SATŌ Tetsuei, Supervising Editor,  
 Yüzünenbutsushū Kyōgaku Kenkyūsho ed.,  
*Studies on Ryōnin Shōnin* .....YAMAZAKI Kin'ya (94)
- Reports**.....(99)

---

PUBLISHED BY  
 THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES  
 OTANI UNIVERSITY  
 KYOTO, JAPAN